

●VSPによる道路美化活動、植栽帯等への植栽活動を実施

国土交通省のVSP（ボランティア・サポート・プログラム）協定に基づいて、金沢河川国道事務所とVSP協定を締結している全28団体のうち6団体が、10月14日（日）から11月18日（日）の期間で道路美化活動や植栽帯等への植栽活動を実施しました。

VSPとは、「道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしよう」と考え出されたものであり、「みち」をきれいにしようという活動から、地域コミュニティの活性化が期待されます。

①道路美化活動の実施

団体名	草刈り芸術座	金沢・北の玄関口をきれいにする会	東長江ICサポートクラブ
作業日	10月14日（日）	10月14日（日）	11月4日（日）
作業場所	国道159号 金沢東部環状道路 金沢市今町・梅田町地先	国道159号 金沢東部環状道路 金沢市河原市町地先側道	国道159号 金沢東部環状道路 金沢市御所町地先
作業内容	今町、梅田町地先の除草	金沢森本IC内の除草	東長江町地先の除草



【草刈り芸術座】



【金沢・北の玄関口をきれいにする会】



【東長江ICサポートクラブ】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1012_1.pdf

②植栽活動の実施

団体名	武蔵活性化協議会	金沢中心商店街まちづくり協議会	南町通り商工会
作業日	11月1日（木）	11月13日（火）	11月18日（日）
作業場所	武蔵交差点から上堤町交差点約280m	香林坊二丁目交差点から 犀川大橋南詰交差点約820m	上堤町交差点から 香林坊二丁目交差点約560m
作業内容	植栽帯・プランターに冬花（ハボタン） 約920本を定植	プランターに冬花（ハボタン） 約370本を定植	プランターに冬花（ハボタン） 約440本を定植



【武蔵活性化協議会】



【金沢中心商店街まちづくり協議会】



【南町通り商工会】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1031_3.pdf

●金沢星稜大学の学生が道の駅を通じて地域活性化を提案

国土交通省は、「道の駅」における大学との交流・連携を全国で進めています。

その一環として、今年度より金沢星稜大学の学生が道の駅「めぐみ白山」をフィールドに、白山市の地域活性化に向けた調査研究を始動しました。

今年8月に実施した現地調査から調査研究成果を学生がまとめ、10月31日（水）に金沢星稜大学で調査研究発表会を開催しました。

発表は6班に分かれて行われ、道の駅の利用状況やアンケート分析、特徴ある物販コーナーの商品や情報発信施設等の改良についてなどを題材に、大学生という若者目線で個性溢れる地域活性化策を発表しました。



【発表会の様子】



【大藪道の駅推進室長の講評】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p0827_1.pdf
http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1029_1.pdf

●国道8号松島地下道で緑小学校の児童を対象に講習会を実施

11月5日（月）、国道8号松島地下道で防犯訓練の一環として非常ベル講習会を開催しました。登下校時の子ども達の安全確保を図るため、例年、松島地下道を通学路として利用する低学年の児童を対象に防犯訓練を行っており、今年で13回目となります。この訓練は、緑小学校、金沢西署二塚交番、二塚地区連合町会、二塚地区防犯協会、各町会、子ども見守りボランティア、交通推進隊、地下道を管理する国土交通省金沢河川国道事務所など、地域が一体となって取り組んでいるものです。

当日は緑小学校の1年生13名、2年生8人が参加し、金沢国道維持出張所の担当者が正しい使い方を教えた後、実際に非常ボタンを押す体験や、設置場所の確認を行いました。



【非常ベルの使い方の説明】



【非常ベルの使い方を学ぶ児童】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1102_1.pdf

●違法トラックの取締りを実施

金沢河川国道事務所では、無許可通行の根絶や、道路損傷・重大事故の原因となりかねない過積載の防止、道路法の周知、事故を未然に防ぐことを目的として、石川県警察本部、中日本高速道路(株)金沢支社、北陸信越運輸局石川運輸支局の4者合同による違法トラックの取締りを定期的に行っています。

11月13日(火)は加賀市熊坂町の国道8号加賀特殊車両指導取締基地、及び北陸自動車道加賀インターで実施し、取締りの結果、8台のうち2台の違反(無許可1台、許可証不携帯1台)を確認したため、警告書を交付しました。

今後も道路保全、重大事故防止のため、警察等と連携した取り組みを継続していきます。



【違法トラック取締りの様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1114_1.pdf

●第4回能越道フェスティバルを開催

11月25日(日)に道の駅「万葉の里 高岡」で能越道フェスティバルを開催しました。

能越道フェスティバルは、平成27年2月28日に能越自動車道七尾氷見道路が全線開通したことを契機に、今後の更なる交流人口の拡大、継続的な地域活力の向上及び能越自動車道沿線の魅力を広く発信することを目的に、平成27年度から石川・富山両県の市町が交互に開催しています。

当日は、スペシャルゲストとして富山県高岡市出身のシンガーソングライターである島香織さんしまかおりによるライブ演奏や、同市出身の津軽三味線芸人 中山・安藤による演奏、富山住みます芸人として活躍しているフィッシュ&チップスと島香織さんによるトークなどで会場を盛り上げました。また、能越道フェスティバルに会場された多くの方からは、輪島へのさらなる延伸を望んでいるなど、能越自動車道の全線開通を期待している声を頂きました。インタビュー結果は金沢河川国道事務所ホームページに掲載しています。



【島香織さんによるライブ演奏】



【中山・安藤による演奏の様子】



【トークショーの様子】



【期待の声】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1120_1.pdf

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/road/nouetsu/images/event/iv01.pdf>

●冬期の道路交通確保に向けた「雪害対応合同訓練」を実施

今年2月の記録的な大雪を受け、冬期の安全な道路交通の確保を目的として、10月31日（水）に石川・福井両県の関係機関による「雪害対応合同訓練」を初めて実施しました。

午前中は北陸地方整備局、石川県、福井県の関係機関がテレビ会議システムを用いて、豪雪を想定した「情報伝達訓練」を実施しました。

午後の「現地訓練」では、走行車両を引き込みチェーン装着の確認やスタック車両を移動する訓練等を行いました。

今後も関係機関との連携強化を図り、安全な道路交通の確保に努めるとともに、円滑な除雪作業を実施していきます。



【情報伝達訓練の様子】



【現地訓練の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1025_1.pdf

●「道路雪害対策支部」の看板を設置、除雪出動式を実施

金沢河川国道事務所は、11月1日（木）から「道路雪害対策支部」を設置しており、管理を行っている国道8号、157号、159号、160号、470号の5路線、総延長201.2kmの円滑な除雪作業に努めています。

また、11月6日（火）に金沢除雪基地^{やまだてつや}において除雪作業受注者等関係者約50人が一堂に会し、除雪出動式を実施しました。出動式では山田哲也事務所長の挨拶の後、受注者代表の島屋建設株式会社^{しまや}の現場代理人である遠藤雄仁氏^{えんどうかずひと}が「速やかな行動で安全かつ確実な除雪作業を実施する」と決意を表明しました。



【道路雪害対策支部看板の設置】

【除雪出動式の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h30/p1031_2.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 安達 志郎

電話 076-264-8800（代表） F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>